

面接でアピールしたいこと 1位は「協調性」。2位は「コミュニケーション能力」が続く。「強みを活かして、どのように会社に貢献するか伝えられるようになりたい」の声/2024年卒対象アンケート

株式会社学情（本社：東京都千代田区）は、2024年3月卒業（修了）予定の大学生・大学院生を対象に、インターネットアンケートを実施。今回は、「面接」に関して調査しました。面接においてアピールしたいこと1位は「協調性」。次いで、2位「コミュニケーション能力」、3位「論理的思考力」が続きました。「強みを活かして、どのように会社に貢献するか伝えたい」「人事の方から、強みは会社に合わせるものではない。もし合わせているのであれば、その会社とマッチしていないということだと思って欲しいというお話をいただいたことがある。活躍できる企業と出会えるように、自分の強みを言語化したい」といった声が寄せられています。面接で自信を持って話せることは、「アルバイト・サークルなどの経験」が51%で最多。「経験したことだけでなく、経験を通して得たことや学んだことをセットで伝えられるように意識したい」「経験から『得意なこと』や『どのような役割を担うことが多いか』を話せるように、自己分析を深めたい」といった声が上がりました。

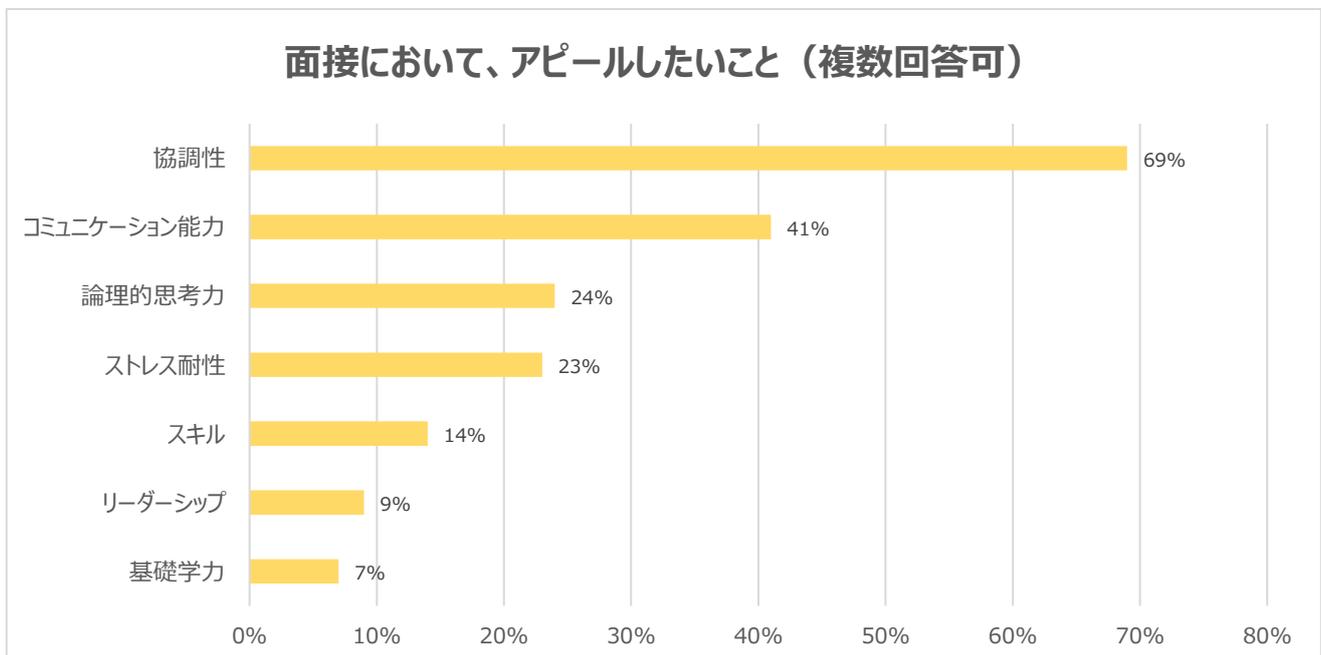
【TOPICS】

- (1) 面接でアピールしたいことは「協調性」が最多。次いで、「コミュニケーション能力」
- (2) 面接で自信を持って話せることは「アルバイト・サークルなどの経験」が最多
- (3) 逆質問で質問したいことは「働く環境に関すること」が最多

【調査の背景】

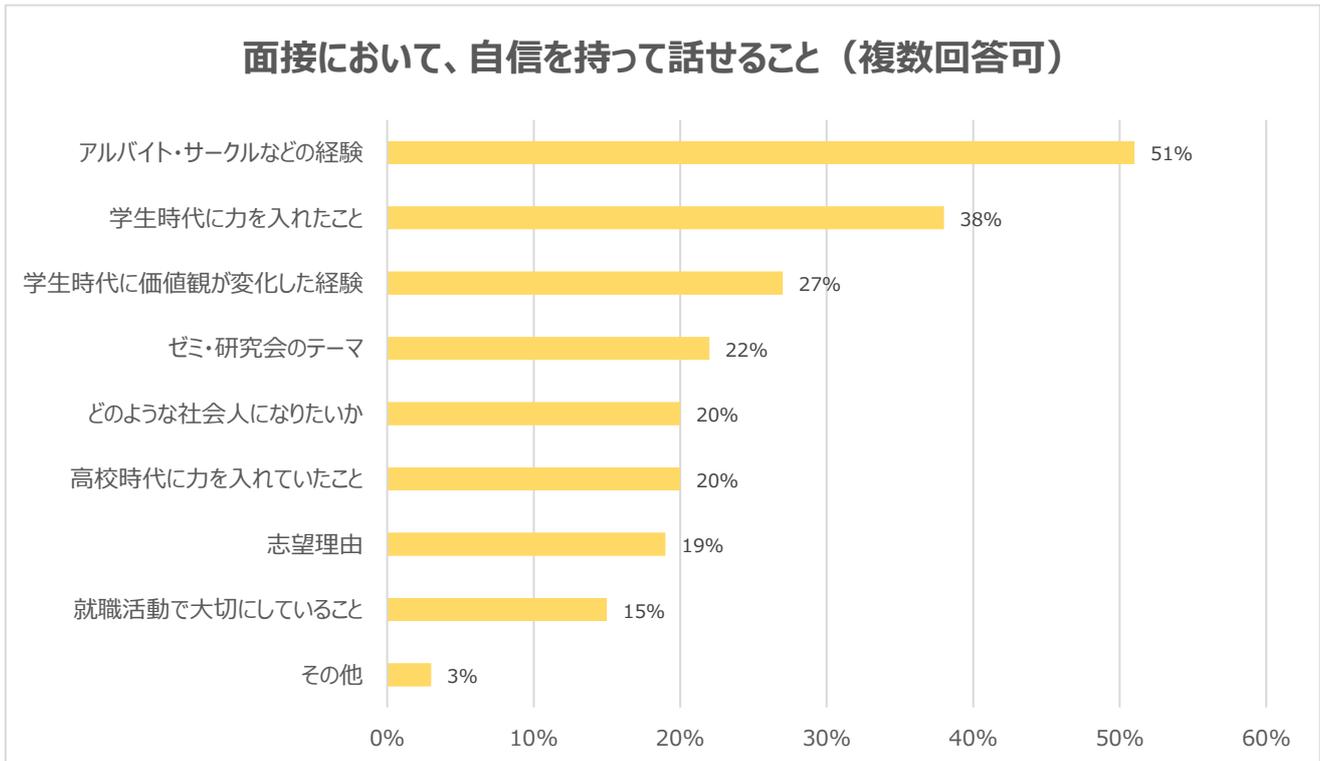
2024年卒の学生は、コロナ禍で入学し学生生活を送ってきました。行動制限により、キャンパスに入構できないなどの制約を受けた学生も少なくありません。これまで、就職活動の合否において大きなウエイトを占める「面接」では、「ガクチカ（学生時代に力を入れたこと）」をアピールする学生が多い傾向でしたが、コロナ禍でサークルやアルバイト、ボランティア、留学などの機会を得にくく、ガクチカで話せることが少ないという声も聞こえてきます。2024年卒学生は、「面接」でどのようなことをアピールしたいと考えているのかアンケートを実施しました。

- (1) 面接でアピールしたいことは「協調性」が最多。次いで、「コミュニケーション能力」



面接においてアピールしたいことは、「協調性」が69%で最多。次いで、「コミュニケーション能力」41%、「論理的思考力」24%、「ストレス耐性」23%が続きました。「強みを活かして、どのように会社に貢献するか伝えられるようになりたい」「人事の方から、強みは会社に合わせるものではない。もし合わせているのであれば、その会社とマッチしていないということだと思って欲しいというお話をいただいたことがある。活躍できる企業と出会えるように、自分の強みを言語化したい」といった声が寄せられています。

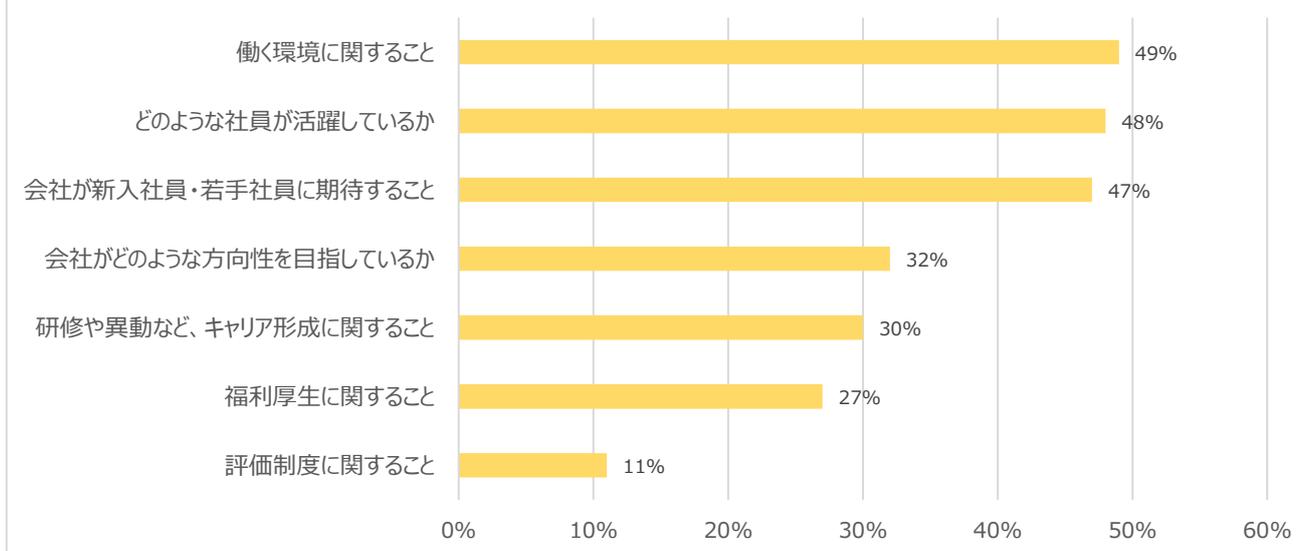
(2) 面接で自信を持って話せることは「アルバイト・サークルなどの経験」が最多



面接で自信を持って話せることは、「アルバイト・サークルなどの経験」が51%で最多。次いで「学生時代に力を入れたこと」38%、「学生時代に価値観が変化した経験」27%が続きます。「経験したことだけでなく、経験を通して得たことや学んだことをセットで伝えられるように意識したい」「経験から『得意なこと』や『どのような役割を担うことが多いか』を話せるように、自己分析を深めたい」といった声が上がりました。

(3) 逆質問で質問したいことは「働く環境に関すること」が最多

逆質問（学生から企業へ質問）で質問したいこと（複数回答可）



逆質問（学生から企業への質問）で質問したいことは、「働く環境に関すること」が49%で最多。次いで、「どのような社員が活躍しているか」48%、「会社が新入社員・若手社員に期待すること」47%が続きました。

■調査概要

- ・調査期間：2023年2月9日
- ・調査機関：株式会社学情
- ・調査対象：「あさがくナビ2024（ダイレクトリクルーティングサイト会員数No.1）」へのサイト来訪者
- ・有効回答数：100件
- ・調査方法：Web上でのアンケート調査

■「あさがくナビ（朝日学情ナビ）」とは

会員数40万名、学生満足度No.1のスカウト型就職サイト（※2022年 オリコン顧客満足度(R)調査 逆求人型就活サービス 就活支援コンテンツ 第1位）。ダイレクトリクルーティングサイト会員数3年連続No.1（※2020年～2022年 東京商工リサーチ調査 ダイレクトリクルーティングサイト会員数 第1位）も獲得しており、最も多くの学生を対象にスカウト配信が可能です。「あさがくナビ」は動画型ダイレクトリクルーティングサイトとして、動画を通して、リアル（企業の雰囲気や社員の声）を体感できるコンテンツを拡充させています。また、「スカウト」と「職種別掲載」で企業にマッチする優秀人材の採用を支援。テレワークの普及・定着で注目が高まる“ジョブ型採用”を可能にする、職種別掲載機能を実装するなど、マッチング精度のさらなる向上に取り組んでいます。朝日新聞のその日の記事から社会や業界に関するトピックスを就活目線でわかりやすく解説した「今日の朝刊」など、就活ノウハウだけでなく、社会や世の中を知るためのコンテンツを提供しています。

<https://service.gakujo.ne.jp/newgraduate/navi>

■株式会社学情とは

東証プライム上場・経団連加盟企業。法人株主として朝日新聞社・大手金融機関が資本出資。2004年から、「20代通年採用」を提唱。会員数40万名の「オリコン顧客満足度(R)調査 学生満足度No.1・スカウト型就職サイト〈あさがくナビ（朝日学情ナビ）〉」（※2022年 オリコン顧客満足度(R)調査 逆求人型就活サービス

就活支援コンテンツ 第1位) や、会員数 200 万名の「20 代向け転職サイト 4 年連続 No.1・20 代専門転職サイト〈Re就活〉」(2019 年～2022 年 東京商工リサーチ調査 20 代向け転職サイト 第1位) を軸に、業界で唯一 20 代の採用をトータルにサポートする大手就職・転職情報会社です。

また日本で初めて「合同企業セミナー」を開催し(自社調べ)、合同企業セミナーのトップランナーとして、日本最大級の「合同企業セミナー〈就職博〉」や、20 代動員数 No.1 の「20 代・30 代対象の合同企業セミナー〈転職博〉」(2020 年 自社調べ 転職イベントにおける 20 代動員数) を運営。2019 年には外国人材の就職・採用支援サービス「Japan Jobs」を立ち上げるなど、若手人材の採用に関する多様なサービスを展開しています。

[創業/1976 年 資本金/15 億円 加盟団体/一般社団法人 日本経済団体連合会、公益社団法人 全国求人情報協会]

<https://company.gakujo.ne.jp>